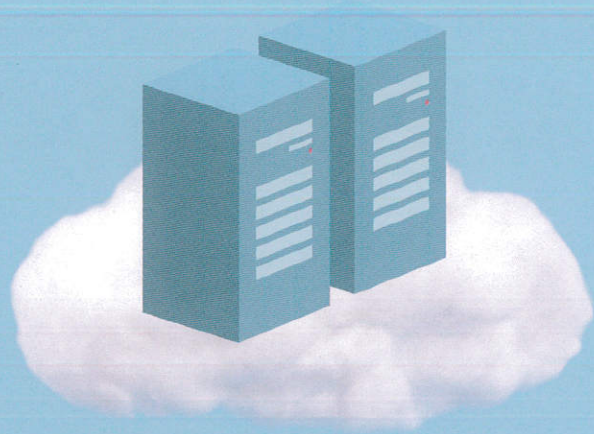




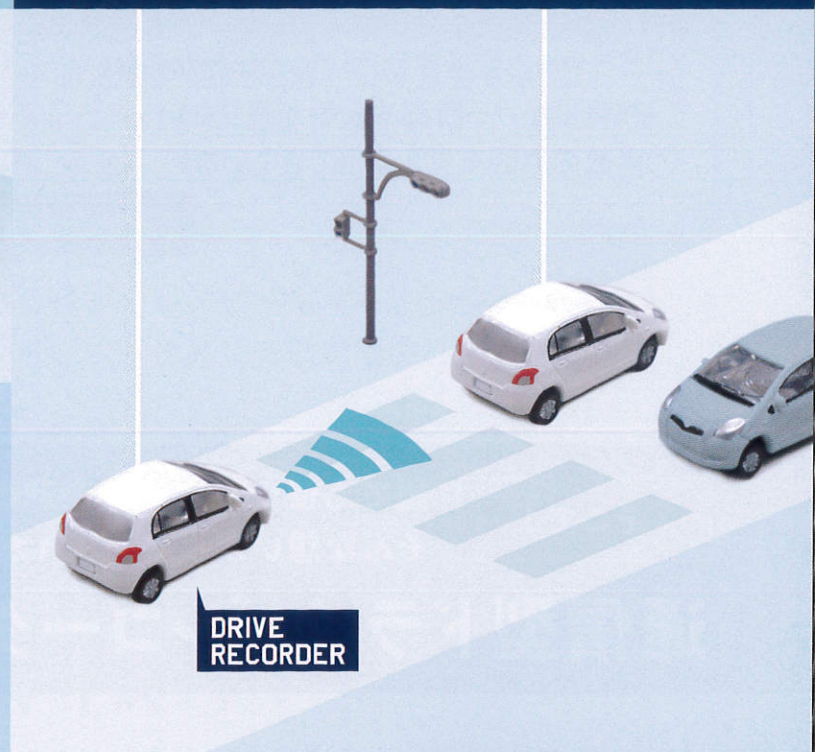
CLOUD SERVER

ドラマネ!

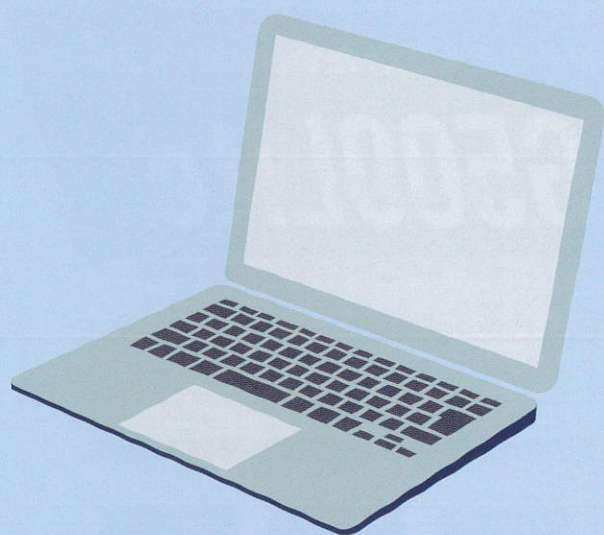
クラウドでかんたん
ドライブマネージメント。



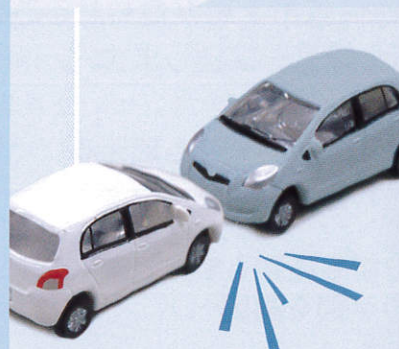
REC



DRIVE
RECORDER



ANALYSIS



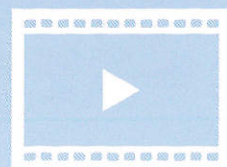
MAIL

G500Lite

通信型ドライブレコーダー



GPS



MOVIE

安全運転管理の課題、 もっとかんたんに解決できます。

従業員が事故を起こした場合、
企業にもイメージダウンや損害賠償など
大きなリスクが発生します。

**交通事故防止は
企業全体で取り組むべき問題。
しかし背景には課題も存在。**

- どうやって管理すればいいのかわからない
- 教育にかける時間や人手が足りない
- 事故の原因を見える化できていない



そこで！

誰でも使いやすい安全運転管理サービスを届けたい。
そんな想いから開発されたのが、

通信型ドライブレコーダー **G500Lite**

ドライブレコーダーと通信技術を組み合わせることで、
ドライバーの安全運転や教育を支援します。

POINT 1

専門的な知識がなくても使える
わかりやすいシステム

POINT 2

記録も分析も通知もすべて自動
担当者の手間を削減

POINT 3

分析レポートを指導に活かせるから
ノウハウがなくても適切な教育が可能に



カンタンに直感的に
使えるメニュー

1 記録する・分析する

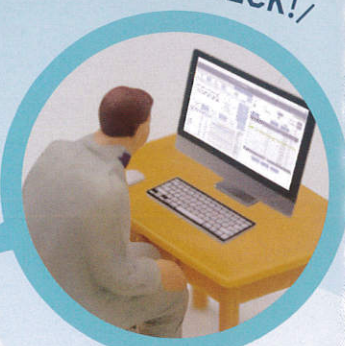
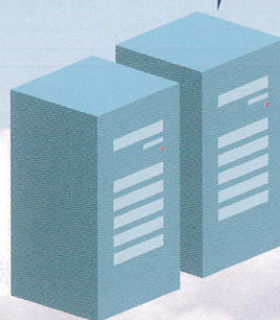
走行データや危険運転の映像データを自動で記録・送信。
集まってきたビッグデータはサーバで自動解析。
AIがヒヤリハット映像を自動で抽出します。



走行データと画像から
ヒヤリハット画像を自動抽出



CLOUD SERVER



状況確認

ドライバーは免許証を
タッチするだけ

TOUCH! /



データはサーバーに
自動送信されます

DRIVE
RECORDER



ク
安全

3 教育する

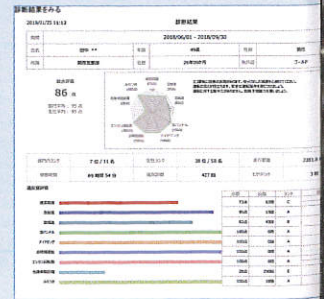
特に車間距離の短いドライバーなど、ランキングの低いドライバーに
診断結果を送信することで安全運転を促します。
ヒヤリハット映像は集合研修にも活用できます。



車間距離データを分析して表示



映像と合わせて速度や位置情報を表示



診断レポートはPDFで出力可能

→ 2 見る・知る

まずは、現状を知りましょう。方法は、安全運転診断結果とAIが抽出したヒヤリハット映像を見るだけ！
診断結果はランキング形式で見やすく表示されます。



ドライバー別にランキングで表示。
一目で運転傾向がわかります



いざという時も位置情報や
映像の確認が可能

クラウドで
運転管理を
自動化

ANALYSIS REPORT

メールするだけで
ドライバーに
フィードバック！



具体的に
どのような
メリットが？

安全運転管理の充実と
事故の減少によって、
企業全体にさまざまな
メリットをもたらします。

企業

- 交通事故によるイメージダウン・損害賠償リスクの防止
- 交通事故減少による保険料などのコスト削減
- 安心のサポートによる人材流出防止

管理責任者

- 専門の知識がなくても高水準の安全運転指導が可能
- 効率的に安全運転指導ができ負担が減少
- ドライバーの安全運転意識を継続して維持可能

ドライバー

- 高水準の安全運転技術を身につけられる
- 免許証の不携帯や有効期限切れを予防



開発者インタビュー

DEVELOPER INTERVIEW

運送会社向けの商品を 一般企業向けにカスタマイズ

弊社には「G500」という業務用ドライブレコーダーがすでにありましたが、それは、タクシー会社や運送会社向けのシステムで、運行管理者のいない一般企業での使用には適していませんでした。そこで、一般企業向けに再構築したサービスが「G500Lite」です。メニュー画面を見直したり、操作性を向上させるなど、安全運転管理のノウハウがない方でも使いやすいようにシステムを設計しています。

安全運転管理の必要性は 一般企業でも変わらない

営業車・サービス車など業務用車両は全国で約1,500万台以上に上ります。そしてそれらの1万台あたりの事故率は、自家用車に対して約4.5倍。社用車を安全運行させる必要性は、タクシー会社となんら変わりはありません。「G500Lite」なら、運送会社のような専門的なノウハウがなくても、カンタンに業務用レベルの安全運転管理ができます。安全運転管理をどう進めればいいのかわからない方にこそ、ご活用いただきたいです。



VICT技術本部
フリートサービス技術室
白石 春樹

通信型ドライブレコーダー G500Lite

G500Lite構成機器



本体パッケージ (DRU-T500)



通信ユニット
(DCM-T500)



IC カードリーダー
(ICR-T500)

商品概要

車載機器	DRU-T500 本体パッケージ (本体 / カメラ / micro SD カード (8GB) / GPS アンテナ)
	DCM-T500 通信ユニット
	ICR-T500 IC カードリーダー
サービス	SDS-T500 月額サービス利用料 (自動更新)
	SDS-T500-2Y サービス利用料 2 年パック
	SDS-T500-3Y サービス利用料 3 年パック
	SDS-T500-4Y サービス利用料 4 年パック
	SDS-T500-5Y サービス利用料 5 年パック ※同一契約者様においてプランの混在は出来ません。
オプション品	CMR-4011T 別売追加カメラ (メインカメラに 1 系統のみ追加可能)
	SDC-M08T 別売 microSD (8GB)
	SDC-M16T 別売 microSD (16GB)
	SDC-M32T 別売 microSD (32GB)

ドライブレコーダーの基本機能

[撮影機能]

イベント+常時のW記録

衝撃を検知して記録する「イベント記録」と「常時記録」の2つの記録機能を搭載。撮り逃しを防ぎます。



“もしものとき”を確実に記録するための3つのポイント

- 1/2.7型CMOS100万画素イメージセンサー搭載
大型のイメージセンサーを搭載することで高画質化を実現
- HDR(ハイダイナミックレンジ)合成技術採用
逆光やトンネルなど明暗差の大きな環境でも確実に記録
- 安心の車載品質 振動や温度等過酷な環境下での使用を想定した設計

安全に関するご注意

- 製品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 正しく接続しなかったり、内部を分解・改造した場合の事故については一切責任を負いません。

警告

- 自動車の運転者は走行中、画面を注視したり携帯電話(ハンズフリー通話を除く)を操作することは法律で禁止されています。
- 運転者は走行中に機器の操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させて、操作・確認を行ってください。
- 製品の取付は、説明書に従って正しく行ってください。安全のため、運転やエアバッグなどの安全装置の妨げになる場所へは取り付けしないでください。

注意

- 商品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ず取付技術のある販売店で行ってください。
- 運転の妨げとなる場所や水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所へは取り付けしないでください。事故・火災、感電、故障などの原因になることがあります。

車載品質設計の通信型ドライブレコーダー

- 振動、高温など過酷な車載環境に対応した車載品質
- 高精度なデータ収集
- ふらつきや車間距離データを取得
- IC カードリーダーにより、免許証の携帯忘れや有効期限切れを予防
- 強い衝撃を検知した際、映像データを全件自動送信
- 安心の5年保守サポート (SD カード除く)
※不具合時の再生品交換 + コールセンターサポート

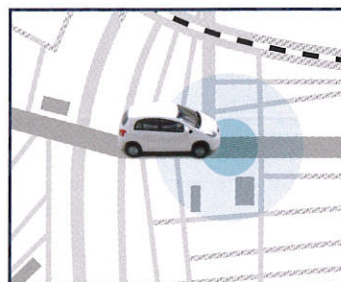
車載機器仕様

項目	内容
形状	本 体: 99 × 113 × 24
	カ メ ラ: 27 × 39 × 26
寸法 W×H×D(mm)	通信モジュール: 50 × 70 × 16
電源電圧	12V/24V 車共用
カメラ画素数	メインカメラ: 100 万画素 / 別売追加カメラ: 30 万画素
画角	水平 110° × 垂直 70°
記録方式	イベント + 常時
フレームレート	[カメラ1台接続時] 28fps / [カメラ2台接続時] 14fps (メイン)・10fps (サブ)
付属 SD カード	Micro SD カード (8GB)
記録時間 (最大)	カメラ1台時: 高画質: 約 110 分 / 標準: 約 165 分 / 長時間: 約 300 分
記録件数	イベント記録: 50 件 (内、マニュアル記録: 5 件)
通信での画像回収	任意選択時、最大 6 件 / 月・台
音声ガイド	○
白線検知	○ (車線逸脱注意喚起)
車間検知	○ (データ記録のみ)
取得信号線	ACC/+B/GND / イグニッション / 車速 / ウィンカー LR (オプション)
品質基準	車載品質

[音声ガイド機能]

各種音声で安全運転支援を実施

内容 (例)	ガイダンス
急加 (減) 速を検知した時	急加 (減) 速です
急ハンドルを検知した時	急ハンドルです
長時間運転を検知した時	長時間運転です
右 (左) 車線を逸脱しようとした時	右 (左) 車線に注意してください
ヒヤリハット地点 (飛び出し) 接近時	この先、飛び出しに注意してください



この先、飛び出しに
注意してください

安全に正しくお使いいただくために

- 本機は常時記録型の映像記録装置ですが、全ての状況において映像を記録することを保証するものではありません。また、衝撃を検知した映像を保護できますが、全ての状況において映像を保護することを保証するものではありません。
- 映像が記録されなかった場合や記録された映像データが破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については弊社は一切責任を負いません。
- 車線検知機能はあくまでも補助機能です。案内・注意喚起を過信せず、常に道路標識・表示や道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。※天候(雪・濃霧等)、車線状況(車線のかすれ、ひび割れ等)、運行環境(対向車のライト・前方車有無)等で正常に機能しない場合がございます。
- 本機は事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本機で記録した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本機をイタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。
- LED式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。LED式信号機が映らない件については弊社は一切責任を負いません。
- カメラのホワイトバランス等の影響により、撮影された映像の色味が実際と異なることがあります。異常ではありません。